

自主的・協働的に学ぶ

第4回授業研究会



9月13日(火)、今年度4回目の校内授業研究会を行いました。お招きした講師の先生は、石田 喜美先生(横浜国立大学 准教授)、田治米 直人先生(横浜市教育委員会小中企画課課指導主事)の2名の方々です。

事後研究会は教科ごとに分散して行い、講師の先生方からご指導をいただきました。主体的、対話的な学びを通して、より深い学びとなるような授業改善をこれからも考えていきたいと思えます。

5年1組

単元名 「環境問題について分かったことの
説明文を書いてクラスみんなに伝えよう」

白幡の時間に取り組むことになった環境問題について、自分たちでテーマを決めて、調べ、説明文にまとめました。自分たちで学習計画を立てたり、1時間のゴールを決めたりしながら学習を進めました。



文の誤字を直して、原野さん、鈴木さん、古賀さんと読み合いました。アドバイスや良いところなどを感想で話しました。自分では気が付かなかったところを話してくれてよかったです。みんなの文を見ていて参考になったり、3つの繋がりを見たりして、見るポイントも掴めたと思います。

6年2組

(指導者外国語専科)

単元名 「夏休みの思い出について
友達にスピーチで伝えよう」

夏休みに「行った場所」「食べたもの」「見たもの」など、それぞれの夏休みの思い出をもとに、過去を表す表現を使って英語のスピーチを考えました。構成を考え直したり、練習をしながら話し方や伝え方の工夫を考えたりしました。



スピーチの練習を中心に進めました。相手に伝わるように言い換えの言葉を付けたりしたり、なるべく状況が分かるように言葉を付けたしたりしました。「スピーチの発表」に向けて練習を続けて、いつ発表してもいいような状態にしたいです。